

# Mizuho Daily Market Report

2024/1/18

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	147.88	148.16	+0.97	+2.40
EUR	1.0871	1.0883	+0.0008	▲0.0090
AUD	0.6552	0.6552	▲0.0032	▲0.0148
SGD	1.3445	1.3447	+0.0022	+0.0131
CNY	7.1971	7.1963	+0.0086	+0.0236
MYR	4.7187	4.7172	+0.0227	+0.0752
THB	35.51	35.50	+0.13	+0.52
IDR	15638	15640	+49	+70
PHP	55.90	55.92	+0.09	▲0.35
INR	83.08	83.14	+0.06	+0.10
VND	24528	24523	+21	+145

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.102%	+4.4 bp	+7.4 bp
日本(10年)	0.617%	+1.7 bp	+3.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.316%	+5.8 bp	+10.4 bp
オーストラリア(5年)	3.837%	+5.7 bp	+4.9 bp
シンガポール(5年)	2.759%	+6.8 bp	+3.9 bp
中国(5年)	2.409%	▲1.4 bp	+1.0 bp
マレーシア(5年)	3.594%	+3.3 bp	+0.9 bp
タイ(5年)	2.425%	+0.5 bp	+1.9 bp
インドネシア(5年)	6.537%	+3.0 bp	▲7.7 bp
フィリピン(5年)	5.900%	+0.7 bp	▲2.6 bp
インド(5年)	7.087%	+2.2 bp	▲1.4 bp
ベトナム(5年)	1.400%	▲3.0 bp	▲15.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOJ(米国)	37,266.67	▲0.3%	▲1.1%
N225(日本)	35,477.75	▲0.4%	+3.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,403.08	▲1.0%	▲1.5%
ASX(オーストラリア)	4,072.19	▲1.5%	▲2.6%
FTSE1(シンガポール)	3,142.22	▲1.3%	▲1.2%
SSEC(中国)	2,833.62	▲2.1%	▲1.5%
KLSE(マレーシア)	71,500.76	▲2.2%	▲0.2%
SETI(タイ)	7,200.64	▲0.6%	▲0.4%
JKSE(インドネシア)	1,491.21	▲0.2%	+0.3%
PSE(フィリピン)	6,572.51	▲1.0%	+0.4%
SENSEX(インド)	1,380.65	▲1.5%	▲2.3%
VNINDEX(ベトナム)	1,162.53	▲0.1%	+0.1%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	263.05	▲0.5%	+0.3%
金	2,006.25	▲1.1%	▲0.9%
原油(WTI)	72.56	+0.2%	+1.7%
銅	8,174.25	▲1.1%	▲1.1%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.00	-	148.50
EUR/USD	1.0820	-	1.1080
AUD/USD	0.6480	-	0.6680
USD/SGD	1.3240	-	1.3470
USD/CNY	7.1700	-	7.2050
USD/INR	4.6600	-	4.7580
USD/THB	34.28	-	35.82
USD/IDR	15430	-	15730
USD/PHP	55.40	-	56.48
USD/VND	82.60	-	84.00
USD/VND	24,100	-	24,530

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel: 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は147円台前半の水準でオープン。その後はじり安の展開となり147円台前半まで下落。その後は反転し、徐々に下値を切り上げる展開。アジア時間終盤にかけて147円台後半へ上昇。米金利の上昇も確認される中、147円台後半の水準を維持し海外時間へ。アジア通貨は総じて続落。FRB当局者による効派発言を受けて米早期利下げ期待が後退したことが背景。

海外時間のドル円は米金利上昇を横目に底堅く推移し、147円台後半の水準でNYオープン。NY時間朝方に発表された米12月小売売上高とコア小売売上高が共に予想を上回った事や、米12月鉱工業生産も予想より強い結果となった事からドル買いが優勢となり、年初来高値の148円台半ばまで上伸。NY時間午後は米長期金利低下が上値を抑え、148円台前半まで反落する。その後はベンジュブックの発表もあつたが、特段驚くような内容も見当たらず、148円台前半での膠着感強い値動きが続きクロス。

## 【金利】

米債市場ではカーブがベアフラット化。この日発表された米経済指標は、12月小売売上高をはじめ総じて強い結果となり、カーブは大幅にベアフラット化。20年入札がやや低調な結果に終わったことも金利上昇要因に。

## 【予想】

ドル円については、148円台では輸出の売りも相応に入ることが予想されること、米金利がもう一段上昇するには来週の経済指標待ちとなろうことを踏まえれば、本日は調整地合いとなるか。

## 【本日の予定】

- (日本) 11月 コア機械受注
- (日本) 11月 設備稼働率
- (日本) 11月 鉱工業生産(確)
- (日本) 国債入札(20Y)
- (アジア) 12月 NZ 非居住者 国債保有率
- (アジア) 12月 NZ 食料品価格
- (アジア) 12月 タイ 自動車販売台数
- (アジア) 12月 豪 雇用統計
- (アジア) 1月 豪 消費者インフレ期待
- (欧州) 11月 キリヤ 経常収支
- (欧州) 11月 ユーロ圏 ECB経常収支
- (欧州) 11月 ユーロ圏 建設業生産高
- (欧州) 11月 伊 経常収支
- (欧州) 11月 西 貿易収支
- (欧州) 12月 ユーロ圏 EU27カ国新車登録台数
- (欧州) 12月 英 RICS住宅価格
- (欧州) 1月 英 CBI楽観指数
- (米国) 12月 住宅建設許可 / 建設許可件数 / 住宅着工件数
- (米国) TIPS入札(10Y)
- (米国) ホステック・アトランティック総裁講演
- (米国) ホステック・アトランティック総裁講演
- (米国) 新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。